

歩みだそう 美しい森への第一歩

～ 最上地域森の感謝祭 2019 ～



10月5日、舟形若あゆ温泉を会場に、「最上地域森の感謝祭2019」が「歩みだそう 美しい森への第一歩」をテーマに開催されました。最上地域の豊かな自然に感謝し、「県民参加の森づくり」を推進するため、管内市町村の持ち回りで行なっているものです。

当日は天気心配される中、約150名が参加。森づくりリレー旗の引継ぎが行われた後、地域の森林・林業の推進に功績のあった、東北ウッドカッター株式会社（代表取締役伊藤信一さん）と長尾町内会（会長伊藤茂さん）に最上地域森林・林業功労者表彰が贈られました。その後、オオヤマザクラの代表者記念植樹や、森づくり活動として8市町村のみの少年団によるサクラへの施肥活動が行われました。

また、会場では、チェーンソーアートの実演、ベンチ製作やドアプレートづくりなど、木や森に親しむ活動が行われたほか、県内初展示となる「秋田県島海山木のおもちゃ美術館」の出張展示がありました。

普段体験できない、木や森の大切さに触れる貴重な時間となりました。

広報 ふながた 10

もくじ ～Contents～

- p 3 …… ふなびく
- p 4 …… 平成30年度決算報告
- p 6 …… 台風19号接近 早い段階の避難準備・高齢者等避難開始情報発令
- p 7 …… 舟形町スポーツフェスティバル
- p 8 …… 舟形町の宝物～舟形町の子育て支援～
- p10 …… まちのわだい
- p12 …… ふれあい広場
 - ・頑張れ！チーム舟中
 - ・10月はピンクリボン運動月間
- p14 …… 青いシグナル、ぽっぽ舎通信
- p15 …… 食べる力は生きる力、カメラアングル、戸籍の窓
- p16 …… 舟形町若者向け 定住・移住住宅

Cover Person ～表紙の紹介～



10月6日、第27回舟形町スポーツフェスティバルが舟形中学校、舟形町B&G海洋センターなどで行われました。当日は、8種の競技に約260名が参加。スポーツの秋を楽しみました。結果は7ページをご覧ください。

町長コラム

自分の身は自分で守る

台風19号の来襲で、13日に予定されていた舟形町東京友の会創立50周年記念総会など、多くの行事が延期や中止になりました。幸いにも、舟形町での被害は大きくならずにすぎましたが、全国的に甚大な被害となりました。亡くなられた方のご冥福と、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。また、防災協定を結んでいる宮城県大郷町でも川の氾濫により、多くの方が被災されました。町では、非常食と毛布を14日に届けたところです。さらには、大郷町災害ボランティアセンター支援のため、町職員と社会福祉協議会職員を派遣するほか、土・日・祝日に町職員有志のボランティアを派遣し、復旧のお手伝いをさせていただきます。

報道によれば、台風災害で亡くなられた方の多くは、避難が遅れたことによるそうです。昨年の西日本豪雨災害でも、避難指示を出しても、「自分は大丈夫」と逃げなかつた方200名以上が亡くなりました。町でも、避難しやすい日中に避難準備情報や避難勧告を出す方針です。「自分は大丈夫」を捨てて、早めに避難し「自分の命は、自分で守る」ようにしましょう。

森 富広

